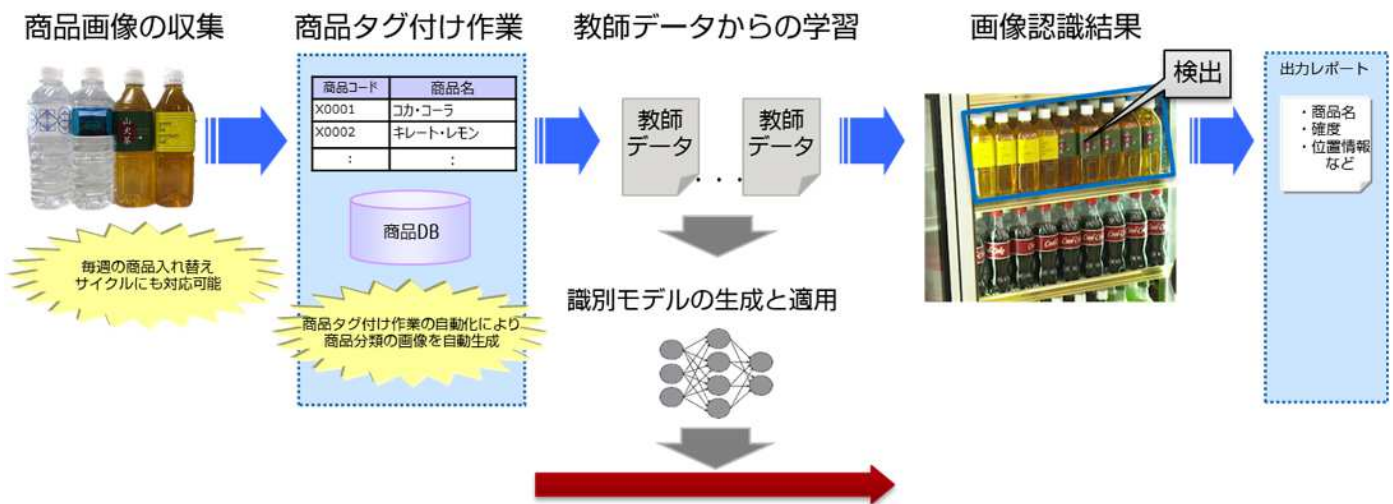


商品棚の画像から陳列状況を把握し、マーケティングに活用

小売×AI

商品陳列棚を撮影した商品画像から、商品名や棚の位置を認識します。棚割り作業の効率化や、商品の陳列状況を把握することが可能です。



適用例

- ✓ 商店における商品棚配置計画

特長・導入効果

- ✓ 目視と手入力による棚割り作業を自動化でき、作業時間が大幅に短縮
- ✓ 店頭商品陳列や棚割りデータベース作成作業を削減し、商品配置計画のための時間を創出
- ✓ 画像解析により商品情報のタグ付け作業を自動化
- ✓ 機械的に陳列状況を把握しデータ化することで、マーケティングに活用可能

価格

- ✓ 個別見積となるため、富士通営業までお問い合わせください。

要素技術・サービス

- ✓ 物体認識・検出



商品・サービスについてのお問い合わせは

富士通コンタクトライン（総合窓口） 0120-933-200 受付時間 9:00～17:30（土・日・祝日・当社指定の休業日を除く）

富士通公開サイト jp.fujitsu.com/ 詳細はこちら www.fujitsu.com/solutions/retail